

令和8年度（前期日程） 入学者選抜学力検査 数学②の出題意図

① 数列の基本的な性質を正しく適用できる力量を問う。

(問 1) 以降の設問を解答しやすくするための誘導である。

(問 2) 基本的な数列の和の公式を適用できる能力の有無を検査する。

(問 3) 状況を正しく判断し、基本的な数列の和の公式を適用できる能力の有無を検査する。

② 数式から空間図形を正しく想像できる力量を問う。

(問 1) 空間図形を座標変数の式で表現する能力の有無を検査する。

(問 2) 数式から図形の特徴をつかみ取る能力の有無を検査する。

(問 3) 空間図形の状況を見極めて、要領よく結論に至る能力の有無を検査する。

③ 関数の極限について正しい概念を有しているかどうかを問う。合わせて、因数定理を理解していることと、基本的な積分計算ができる力量を問う。

(問 1) 関数の極限について正しい概念を持っているかどうかを検査する。因数定理を適用できる能力の有無を検査する。

(問 2) 因数定理を適用できる能力の有無を検査する。

(問 3) 部分分数分解を理解し、それを積分計算に活かせる能力の有無を検査する。

④ 確率に関する基本的な知識を問う。合わせて、対数の知識と極限に関する知識も問う。

(問 1) 確率における「乗法定理」を適用できる能力の有無を検査する。

(問 2) 対数の知識を理解し、それを問題解決に応用できる能力の有無を検査する。

(問 3) 微分積分学における有名な極限を理解し、それに関わる計算ができる能力の有無を検査する。